

TTC 提案山行実施記録表

2011年 11月 27日 報告者:佐藤末治

山行名	今熊山・刈寄山 [505m・687m 東京都]			
実施日	2011年 11月 26日 (土) 日帰り マイクロバス利用			
天候/参加人員	天候:晴れ レベル:★☆☆ 参加人員:12名 (男6名/女6人)			
パーティスタッフ	CL: SL: 会計/計画: 救護: 写真: ドライバー: 氏名削除			
参加メンバー	A班: B班: 氏名削除			
費用 ¥5,300-	[内訳] マイクロバスレンタル料 ¥25,000(ハイエース料金)、燃料代@125×(200+50)/5=¥6,250 高速代(850+900)=¥1,750、ドライバー謝礼 ¥18,000、駐車場代 ¥3,000 交通費合計 ¥54,000、入浴代 ¥8,000(12名分回数券利用) 総合計 ¥62,000- 集金(@5,300×12名) ¥63,600- 残金 ¥1,600を TTCカンパ金とする。			
歩行・行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイドブック	3:30		
	計画	3:55	1:10	5:05
	実行	3:39	1:08	4:47
行動時間比(実行/計画) 0.941 歩行時間比(実行/計画) 0.932 歩行時間比(実行/ガイドブック) 1.043 (登山口変更のため1時間補正)				
実行コースタイム記録				
中央道・圏央道				
本厚木ヨコガタ前 = (市内各所) = 相模湖 IC = 日の出 IC = 武蔵五日市駅 = 今熊神社駐車場 —— 6:08 7:25 7:43 7:55 8:05 8:25 47 1:10 (山火事現場) 20 昼食 45 37 入浴 ——今熊山(奥宮) ——市道山分岐 ——刈寄山 ——採石場 ——沢渡橋 = つるつる温泉 = 9:12 9:20 10:30-35 10:55 11:40 12:25-35 13:12-20 13:45 15:47 圏央道・中央道 = 日の出 IC = 相模湖東 IC = 本厚木駅 16:45 17:05 17:55				
コースの概要、特記事項、反省事項等				
山登りには絶好の秋晴れの中、相模湖 IC から高速道にのり 8:05 今熊神社の駐車場に到着する。今熊神社は古くから「関東のよばわり山」とよばれ、行方不明者を探る人々の信仰を集めていたようだ。春には山すそがミツバツツジのピンク色に染まるが、残念ながらこの時期は参拝者の目を楽しませてくれる紅葉もない。遥拝殿で参拝を済ませた後、奥宮への参道をゆっくりと登る。 20分ほど登ると山頂手前の第一見晴台に着く。ここからは東に東京都心の高層ビル群が望め、その奥には東京スカイツリーも見ることが出来た。少し登ると奥宮のある今熊山山頂である。奥宮はコンクリート造りの小さな御社で、登山口の遥拝殿に比べると趣きがない。 ここから刈寄山までは本格的な登山道になるが、木漏れ日の中、気持ちの良い日溜り山行が出来た。刈寄山手前の左斜面に山火事の生々しい光景を見た。下草は燃えつき、檜の幹も黒い柱と化している。後で調べたら、今年の4月に山火事が有ったらしい。 刈寄山は広々とした山頂で雨よけのあずま屋もあり、お昼休憩には最高だ。山頂からの眺めも良く、北には武蔵五日市の町、南には遠く丹沢の山々、中でも大山の雄姿がひととき大きく目に付いた。残念ながら富士は霞の中 刈寄山から刈寄川の沢までの下りが本山行の最大の難所である。急坂の上、道も荒れておりスリップの危険が大きい。数人がスリップにより尻餅をついたが、慎重に下り何とか沢まで下ることが出来た。 沢に沿ってしばらく下り、採石場からは舗装された林道となる。PM1:12、計画より1時間半早く沢渡橋に到着する。マイクロバスは橋を渡った先の「秋川ドライブイン」跡地で待っていてくれた。 日の出町の「つるつる温泉」は pH9.4 のアルカリ単純泉で、湯船に浸かった途端、肌すべすべになる。女性風呂は「美人の湯」、男性風呂は「生涯青春の湯」である。残念ながら露天風呂はプラスチックのバスタブで趣きがない。食事は五目や松茸の釜飯、打ちたてのそばがお勧めである。早く下山できたお陰で、2時間ものんびりと過ごすことが出来た。朝来た道に戻り、相模湖東 IC で高速を降り、PM6:00 厚木に無事帰着する。 以上				